

# 経済・金融概況

## [アルゼンチン]

### 1. 景気概況

1-3 月期の実質 GDP 成長率は前年比+0.3%と、わずかではあるが 1 年ぶりにプラス成長に復した。需要項目別の寄与度をみると、個人消費が同+0.9%ポイント、投資が同+0.6%ポイントとなっており、国内需要好転の兆しが窺われる。また、政府支出は同+0.1%ポイント、在庫（統計誤差を含む）も同+0.4%ポイントと、それぞれ成長率の押し上げに寄与した。他方、最大の輸出先であるブラジルの景気停滞による輸出の減少と、国内需要の拡大を受けた輸入の増加により、純輸出は同▲1.5%ポイントとマイナス寄与となった。個別の経済指標をみると、建設活動指数が 3 月、4 月ともに前年比+10%台と好調に推移し、自動車販売台数も 5 月には 2013 年以来の 8 万台となるなど、国内需要が上向いている様子が見える。

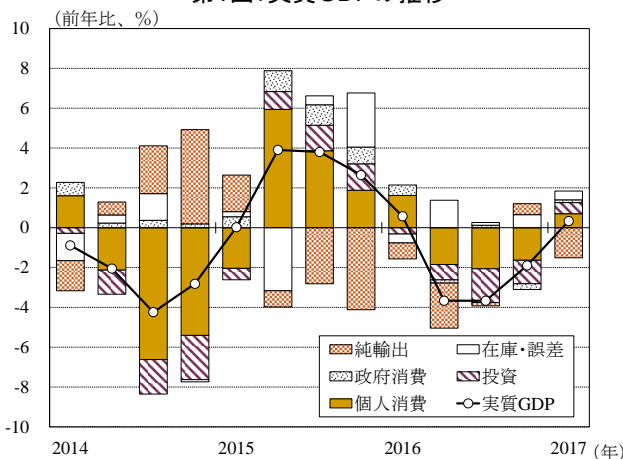
こうした景気回復の兆候は、マクリ政権による経済活性化策の効果の表れとみることができよう。また、今年 10 月には中間選挙が予定されているため、中道志向のマクリ政権ではあるものの、有権者の支持拡大を意識せざるを得ず、一段の景気押し上げ策を取る可能性も指摘されている。景気はこの先も回復基調を維持する公算であるが、最大の輸出先であるブラジルの経済動向や、主要輸出品目である大豆など農作物の価格変動のリスクなどには引き続き注意が必要である。

### 2. 物価・雇用

**物価**：前月比ベースの消費者物価上昇率は、5 月は+1.3%と 4 月の+2.6%から伸び率が半減した（前年比ベースでは 5 月は+24.0%）。

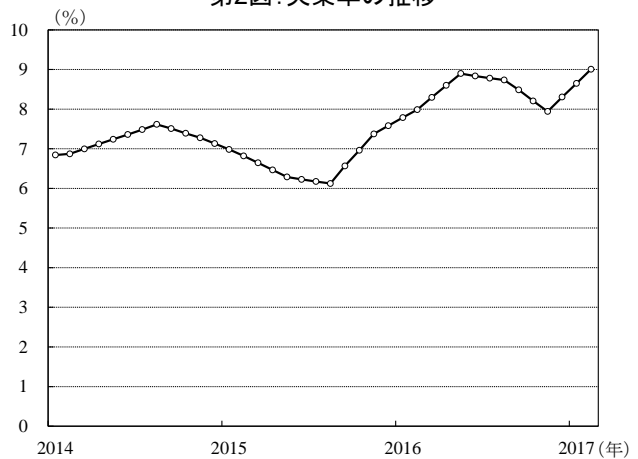
**失業率**：失業率は、昨年 11 月に一旦は 8%割れまで改善したが、その後は反転上昇し、2 月は 9.0%まで悪化している（第 2 図）。

第1図：実質GDPの推移



(資料)アルゼンチン国家統計センサス局統計より国通貨研究所作成

第2図：失業率の推移



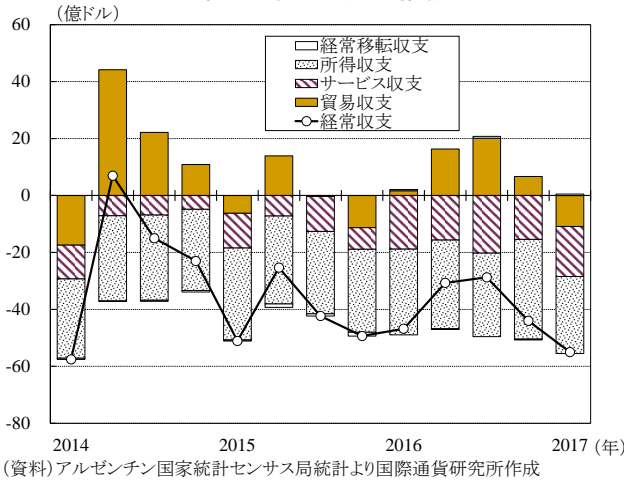
(資料)アルゼンチン国家統計センサス局統計より国際通貨研究所作成

### 3. 経常収支、外貨準備高

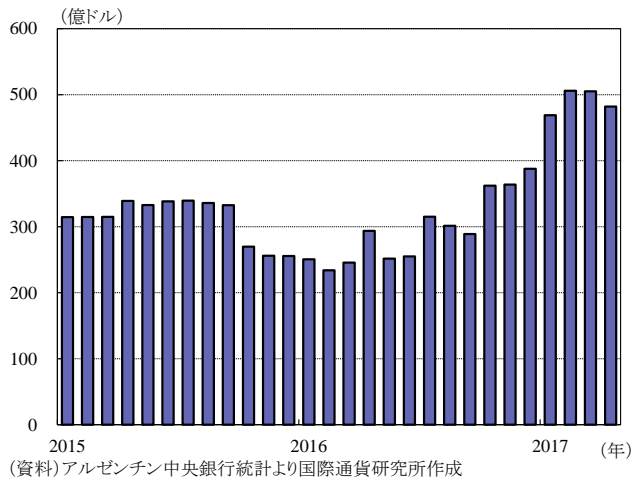
1-3 月期の経常収支は、貿易収支がマイナスに転じたため、▲55 億ドルと前期（▲44 億ドル）から赤字幅が拡大した（第3図）。

4 月末の外貨準備高は 482 億ドルと、輸入の増加に伴い前月末比▲23 億ドルとなったが、引き続き 2011 年以來の高い水準を維持している。ただし、外債発行や外国銀行からの借り入れ増などにより賄われている点には注意が必要である（第4図）。

第3図：経常収支の推移



第4図：外貨準備高の推移



### 4. 金融市場

為替：ペソの対ドル相場は下落基調が続いており、足元では 1 ドル 16 ペソ台に乗せるなど、安値圏での推移が続いている（第5図）。

株価：メルバル指数は 5 月 29 日に 22,624 の最高値に達したが、6 月に入ると反落し、足元では 2 万 1 千台で推移している（第6図）。

第5図：アルゼンチンペソ(対ドル)の推移



第6図：株価(メルバル指数)の推移



## アルゼンチン経済・金融概況

### 1. 年次

	2013年	2014年	2015年	2016年
実質GDP成長率	2.3%	▲2.6%	2.4%	▲2.3%
鉱工業活動指数（前年比）	▲0.0%	▲1.8%	-	-
建設活動指数（前年比）	4.6%	▲0.4%	-	-
自動車生産台数(千台)	791	617	527	473
自動車販売台数（千台）	964	614	587	721
失業率	7.1%	7.3%	4.9%	8.5%
消費者物価上昇率(年末月・前年比)	11.0%	23.9%	26.7%	-
(年平均)	10.6%	-	-	-
輸出(FOB)(億ドル)	760	684	568	577
(前年比)	▲5.0%	▲9.9%	▲17.0%	1.7%
輸入(CIF)(億ドル)	744	652	598	556
(前年比)	9.5%	▲12.4%	▲8.4%	▲6.9%
貿易収支(億ドル)	15	32	▲30	21
対外準備(億ドル)（年末）	306	314	256	388
ベースマネー(億ペソ)（年末）	3,772	4,626	6,239	8,217
対民間非金融部門貸出量(億ペソ)(年末月)	5,085	6,167	8,385	10,881
(前年比)	31.2%	21.3%	36.0%	29.8%
経常収支(億ドル)	▲121	▲80	▲168	▲151
株価指数（メルバル指数）（年末）	5,391	8,579	11,675	16,918
対米ドル為替相場（年末）	6.5180	8.4645	12.9450	15.8250

### 2. 月次

	16/10月	11月	12月	17年1月	2月	3月	4月	5月	6月
実質GDP成長率(前年比)	┌	▲1.9%	┐	┌	0.3%	┐	┌	-	┐
鉱工業活動指数(前年比)	▲8.0%	▲4.1%	▲2.3%	▲1.1%	▲6.0%	▲0.4%	▲2.3%	-	-
建設活動指数(前年比)	▲19.2%	▲9.4%	▲7.8%	▲2.4%	▲3.4%	10.8%	10.5%	-	-
自動車生産台数(千台)	38	47	40	27	24	40	38	45	-
自動車販売台数(千台)	56	62	72	53	65	69	68	80	-
失業率	8.2%	7.9%	8.3%	8.7%	9.0%	-	-	-	-
消費者物価上昇率(前月比) INDEC	2.4%	1.6%	1.2%	1.3%	2.5%	2.4%	2.6%	1.3%	-
輸出(FOB)(億ドル)	47	48	46	43	39	45	48	54	-
(前年比)	▲6.4%	20.9%	33.9%	9.7%	▲6.3%	2.6%	1.8%	0.8%	-
輸入(CIF)(億ドル)	48	47	45	43	39	55	50	61	-
(前年比)	▲2.1%	▲0.3%	0.2%	7.1%	▲2.3%	16.4%	13.8%	24.0%	-
貿易収支(億ドル)	▲1	1	1	▲1	▲1	▲9	▲1	▲6	-
対外準備(億ドル)	362	364	388	469	506	505	482	-	-
ベースマネー(億ペソ)	6,742	7,167	8,217	8,279	8,147	7,548	7,959	7,571	-
対民間非金融部門貸出量(億ペソ)	10,081	10,454	10,882	11,103	11,251	11,415	11,701	-	-
経常収支(億ドル)	┌	▲44	┐	┌	▲55	┐	┌	-	┐
株価指数(メルバル指数)（月末）	17,610	17,442	16,918	19,063	19,117	20,265	21,020	22,349	-
対米ドル為替相場(月末)	15.1763	15.8590	15.8250	15.9020	15.4750	15.3800	15.4388	16.1363	-

(資料)アルゼンチン中銀、国家統計センサス局、経済省、Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

照会先：国際通貨研究所 矢口 満 mitsuru\_yaguchi@iima.or.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の販売や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページでもご覧いただけます。